

2021年6月1日  
イオンタウン株式会社

## イオンタウン吉川美南東街区 5月29日(土)「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を開催

イオンタウン株式会社（本社：千葉県千葉市、代表取締役社長 加藤 久誠）は、2021年6月12日開店予定の「イオンタウン吉川美南（以下、当SC）」東街区オープンに先立ち、5月29日（土）に同敷地内にて「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭を開催いたしました。

「イオン ふるさとの森づくり」植樹祭は、ショッピングセンター（以下、SC）が緑に囲まれ地域環境にとけ込んだ場所になること、さらに緑を育む心が日本全国へ、そして海外へと広がっていくことを願い、新設するSCの敷地内にその地域に自生する「ふるさとの木」の苗木を地域の皆さまとともに植えて、大切に育てていく活動です。

当日は、専門店従業員を中心に感染防止対策を徹底し、地域の樹木を中心に40種約900本（専門業者による植樹を含めた総植樹本数は6,000本）を植樹いたしました。なお当植樹祭は、キープディスタンスを保ち3密を避け実施するため、1回あたりの参加人数を減らして実施し、検温や体調チェックリストの実施など感染拡大防止対策を徹底の上開催いたしました。



イオンタウン吉川美南東街区植樹祭の様子



▲加藤社長 挨拶の様子



▲植樹の様子

### 植樹祭概要

1. 日程： 2021年5月29日（土）
2. 場所： イオンタウン吉川美南東街区敷地内（住所：埼玉県吉川市美南3丁目25-1）
3. 時間： 11:00～12:00
4. 植樹祭における植樹本数：約900本  
（専門業者による植樹を含めた総植樹本数：約6,000本）  
※キープディスタンスを保ち短時間で植樹祭を開催するため、植樹祭での植樹本数を限定の上実施いたしました。
6. 植樹種類： 地域の樹木を中心に40種

### ご参考

#### イオンふるさとの森づくり

「ふるさとの木」の植樹による「イオンふるさとの森づくり」は、1991年にイオンマレーシアのマラッカ店（マレーシア）からはじまり、国内では1992年4月にジャスコ新久居店（三重県）で最初に実施しています。以来今日まで継続しており、本年度には、「イオンふるさとの森づくり」と公益財団法人イオン環境財団による植樹を通じて植えた木々は合計1,212万本（2020年2月末）を超えています。イオンは、地域の一員として緑あふれる街づくりに貢献するため、これからも木を植えてまいります。

#### **【本件に関するお問い合わせ先】**

イオンタウン株式会社 コーポレートコミュニケーション部 TEL：043-212-6307